



福岡リート投資法人

各 位

2022年9月22日

不動産投資信託証券発行者名
福岡市博多区住吉1丁目2番25号
福岡リート投資法人
代表者名 執行役員 古池 善司
(コード番号：8968)

資産運用会社名
福岡市博多区住吉1丁目2番25号
株式会社福岡リアルティ
代表者名 代表取締役社長 古池 善司
問い合わせ先 執行役員 財務部長 綾部 博之
TEL. 092-272-3900

TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）提言への賛同に関するお知らせ

福岡リート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）が資産の運用を委託する株式会社福岡リアルティ（以下「本資産運用会社」といいます。）は、この度、TCFD（気候関連財務情報タスクフォース）提言への賛同を表明するとともに、国内賛同企業による組織である「TCFD コンソーシアム」へ加入しましたので、お知らせいたします。

記

1. TCFD の概要

TCFD（Task Force on Climate-related Financial Disclosures）とは、G20 の要請を受け、金融安定理事会（FSB）により、気候関連の情報開示及び金融機関の対応を検討する目的で設立された国際イニシアチブです。TCFD は、企業等に対し、気候変動関連リスク及び機会に対する「ガバナンス」「戦略」「リスク管理」「指標と目標」について開示することを推奨する提言を公表しています。



2. TCFD コンソーシアムの概要

TCFD コンソーシアムは、国内の TCFD 賛同企業や金融機関等が一体となって取り組みを推進し、企業の効果的な情報開示や、開示された情報を金融機関等の適切な投資判断に繋げるための取り組みについて議論する目的で設立された組織です。



3. 本投資法人の今後の対応

本投資法人は本資産運用会社と共に、本投資法人の中長期的な投資主の最善の利益を図ることを使命としています。その使命の達成のためには、その第一の目標である収益性の追求に加えて、環境・社会・ガバナンス（ESG）への配慮を通じたサステナビリティの推進も不可欠であると考えています。本資産運用会社ではこの考え方の具体的な実践方針として 2018 年 1 月に「サステナビリティ方針」を策定し、また気候変動に関するリスクと機会への対応、及び気候関連課題への事業・戦略のレジリエンス（強靱性・回復力）に係る取り組み方針として 2022 年 9 月に「気候変動・レジリエンスポリシー」を定めました。

福岡・九州地域における街づくりの促進と地域経済の活性化に貢献する日本初の地域特化型リートとして、今後もサステナビリティに配慮した資産運用を行い、TCFD 提言に則した情報開示を進めていきます。

以上

* 本投資法人ウェブサイトの URL <https://www.fukuoka-reit.jp>